



# 令和3年度 学校法人尚絅学園事業計画書

## I. はじめに

尚絅学園は平成25年に向こう10年間の学園の中長期計画として「長期ビジョン(将来像)と中長期行動計画」を制定し、その後、平成27年、平成29年及び令和元年の計3回の改定を行いながら、学園の将来像実現に向けて取り組んできました。今回、中長期計画の残余期間が2年となり、総仕上げに向けた諸課題に加え、環境変化に伴う、新たな課題にも対処していかなばならないことから、第4回の改定を行いました。令和3年度事業計画を策定するにあたり、改定後の「長期ビジョン(将来像)と中長期行動計画」及び「中期財務計画」に基づき、具体的かつ明確な単年度事業計画を立て、一つひとつ確実に実行してまいります。

## II. 主な施策

### 1. 学園全体・学校法人

本学園が教育研究機関として社会に支持され、社会に貢献し、学生生徒等が充実した学校生活を送るためには、経営力の強化、強固な財務基礎の構築、人材育成の強化、施設設備及び教育・研究環境の拡充が必要不可欠です。

- 経営力の強化
 

経営の規律と誠実性を維持しつつ、学園を取り巻く環境の変化に迅速に対応すべく、ガバナンス機能・組織マネジメント強化に取組みます。また、情報の積極的な公表を推進し、経営状況の可視化を進めていくことで経営力強化に努めます。
- 強固な財務基盤の構築
 

安定した取支バランス確保のための施策を立案し、着実に実施すること、強固な財務基盤の構築が求められています。各設置校における定員充足の対策がしっかり講じられているか、学生生徒等納付金の増強が図られているか、補助金の確実な獲得や適切な人件費支出、教育の質保障の向上に資する教育研究・管理経費等の妥当性など、予算執行の厳正な管理等が行われているか、一つひとつ着実に取組みます。
- 人材育成の強化
 

人事・人材育成については、学園・設置校ごとに適正な人員数を確保しつつ、適材適所の人事を行い、多様化している学生・生徒等へ適切かつ的確な対応ができる人材育成を行います。有効的な研修や計画的なSD、FDに取組み、教職員の資質・能力向上及び業務の品質の向上の強化に努めます。
- 施設設備及び教育・研究環境の拡充
 

中長期施設設備計画に則り、教育・研究環境の拡充に努めるとともに、DX推進プロジェクトのもと、ICT環境やインフラ整備に取組みます。

### 2. 尚絅大学・尚絅大学短期大学部

令和3年度は、「長期ビジョン(将来像)と中長期行動計画」の第4回改定に則り、学園の持続的な発展に向けての重点施策及び具体策を立案し、着実に実施して参ります。

- 入学定員の確保
 

本学の課題である入学定員の確保については若干改善されつつありますが、入学定員充足率100%を目指しさらに改善できるよう努めなければなりません。そのために、高校生及び社会のニーズを汲み上げながら、ニーズに応じた体制の整備と多様な学生の確保に努めるとともに、各学部・学科の独自性を生かした魅力度アップに取り組み、新型コロナウイルス感染症防止対策も考慮し、DX推進に基づく戦略的な広報活動を迅速に展開し、高大連携については協力体制を強化しながら、学生確保に尽力します。教育と学修においては、教育の質的転換による教育改革の推進として、学修成果の見える化やコロナ禍に対応した遠隔授業の経験を踏まえ、対面授業を基本にしつつ遠隔授業のよいところやDXなどを取り入れ、学修者にとって学修効果の得られる学修環境の整備に取り組みます。また、現代文化学部の九品寺キャンパスへの移転を生かした現代文化学部と本学全体の魅力づくりを推進します。こども教育学部(仮称)の設置については、新学部設置準備委員会および同部会を中心に全学部、全学科の協力のもと、年度内に設置認可申請書を提出する計画です。生活科学部では、学生と社会のニーズに合うコース設置をワーキンググループにおいて検討、年度内に構想を固め、次年度に広報できるよう準備をします。
- 学生支援
 

学生支援については、学修支援センター、就職・進路支援センターや学生支援委員会等の活動を一層充実させ、特に新型コロナウイルスの影響を考慮し、DXを活用した就職指導の強化ならびに大学7号館新築・現代文化学部移転を契機としたクラブ・サークルの活性化に取組み、さらに学生満足度調査に対する取組みにも工夫を行い、学生の満足度向上に努めます。研究については、引き続き、研究環境の整備と産学官の連携に基づく共同研究の推進、外部資金の獲得及び研究倫理の遵守に取り組みます。社会連携に関しては、尚絅食育研究センター、尚絅子育て研究センター、尚絅ボランティア支援センターの活動を活性化するとともに、尚絅地域連携推進センターの機能強化を図り、社会的貢献の諸活動を推進し、本学の地域社会での存在感をさらに高めます。また、生活科学部・食物栄養学科・幼児教育学科と附属こども園の教職員を中心に担われている尚絅食育推進プロジェクトの推進や現代文化学部が中心となっているくまモン学プロジェクトを全学での取組みとする計画においては、組織の充実を図りながらさらに研究活動を推進し、研究成果を発信します。グローバル化推進については、大学7号館のグローバルラウンジの最大限の活用を図り、グローバル化推進センターの体制を強化します。
- IR及び自己点検
 

IR及び自己点検に関しては、大学内外のデータの収集分析に努めて大学の適切な運営を支え、第3期に入った認証評価における内部質保証の課題に適切に対応できるよう、外部評価を含めた点検評価を実施します。特に、評価においては成果と課題を共有し、PDCAサイクルが効果的に回るよう努めます。

### 3. 尚絅中学・高等学校

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症等による環境変化、また、それに伴う急速なICT教育の進展、2022年からの新学習指導要領の実施など目ぐるしく変化する教育界において、今までの事業計画を踏まえて、さらなる事業内容の充実と新しい事業の取り組みを以下のように策定しました。

- 特色ある教育の確立
 

特色ある教育の確立については、「建学の精神」「教育理念」を基に、ICT教育の充実等による魅力ある授業の確立や新型コロナウイルス感染拡大防止の観点に留意しながら学校行事を工夫し、新しい生活様式の中、様々な取り組みを通して知識・技能・思考力等のバランスの取れた生徒の育成に努めると共に、新学習指導要領の内容を踏まえ、学力向上及び教師の指導力アップを念頭に置き、生徒が満足する授業改善に取り組みます。また、徳育・情操教育・女子教育の充実を図り、これからの新しい社会に向けて必要な能力が身につく取り組みを行い、グローバルな社会で活躍できる人材育成を目指します。
- 教育の質向上
 

教育の質向上については、生徒に「何ができるようにするか」という具体的な目的を明確に示すことにより「何のために学ぶのか」という学習の意義を生徒が自ら考えるような授業展開を行います。その為に新学習指導要領に対応したカリキュラムを確立するとともに、タブレットを用いた授業内容や教育の質の向上のためのプログラム作成、また、オンライン学習の研究を深め、新しい生活様式を取り入れながら学校行事や課外活動、広報活動に取り組みます。また、生徒の将来に深く関わるキャリア教育の充実を促し、これからの社会で活躍するために必要となる資質の向上を目指した人材育成に努めます。
- 学生支援の確立
 

生徒支援の確立については、令和2年度に改正された就学支援金制度の内容を視野に入れて、生徒が安心して学べるように経済的に就学困難な生徒への各種制度を充実させると共に、育友会・同窓会・後援会との連携を一層深めて生徒の日常の学業・課外活動等の支援体制を整えます。
- 地域貢献の充実
 

地域貢献の充実については、社会のニーズに応じて環境活動や地域社会に積極的に参加できる人材を育成すると共に、地域に開かれた学校として学校の特色を活かした地域の行事の参加、ボランティア活動、及び各種大会を主催して地域への活性化に貢献します。
- 学習意欲あふれる生徒の確保
 

学習意欲あふれる生徒の確保については、女子の総合学園として短大・大学への内部進学を希望する生徒募集に力を入れると共に、様々な生徒を広く受け入れるためにコース毎の魅力を再構築します。また、特待生制度を見直し、県下一円の地区から幅広く志願者を募ります。公立小学校・中学校に加えて学習塾や地域、保護者広報部との連携を深め、広報活動の充実を図ります。
- 学校評価
 

学校評価の意義と目的を全職員が理解して、学校運営に反映させ、より良い学校作りに活かします。

### 4. 尚絅大学短期大学部附属こども園

附属こども園では、「認定こども園教育・保育要領」等3法令の改訂等に沿った教育・保育の充実を努め、在園児保護者及び地域保護者の支援を行っています。教育・保育は目標達成をめざし、尚絅らしさを生かして改善・充実に努めています。「尚絅らしさ」とは、「子どもの発育にふさわしい自然の風情をそのままに生かし、創造し、環境の構成(教育的な意図)を図り、子どもの心身の発達を助長しているところ」と考えており、今後もこのことを軸に教育・保育を進めていきます。

- 子育て支援の充実
 

近隣地域は人口が増加しており、少子化や幼児教育の無償化の影響は少ないものの、本園の魅力を高め広報・啓発していく努力は必要だと考えます。そのために、在園児保護者にも地域保護者にとっても安心できる子育て支援を「どんぐりルーム」を中心に充実させていきます。
- 教育・保育の指導力向上
 

近年、特別な配慮を必要とする園児や支援を要する保護者が増え、園児の安全性の確保はもとより、発達特性に応じた教育・保育の対応力、保育者数の確保、療育との連携、保護者の相談等の課題が多くなり、重要性を増しています。
- 地域連携の拡充
 

今後、学校法人としての社会貢献度を高めるためにも、学校評価を生かして改善し充実した教育・保育を実践すると共に、地域社会や自治体・教委、小・中学校、諸機関との連携も推進してまいります。



## 尚絅大学・尚絅大学短期大学部 イベント情報

# オープンキャンパス2021

開催日 7月18日(日)、7月25日(日)、8月1日(日)

対象:高校生及び受験希望者とその保護者  
 申込:事前予約制。下記のQRコードもしくは本学ホームページより申し込み可能です。  
 (お申込みが多い場合、参加希望日変更のお願い、もしくはお断りをする場合がございますのでご了承ください。)  
 内容:学部・学科紹介、入試説明、キャンパスツアー  
 (学部・学科の学び等の説明や2022年度入試説明、学校施設紹介を予定しております。)

実施場所:九品寺キャンパス

- 【大学】 現代文化学部文化コミュニケーション学科、生活科学部栄養科学科
- 【短期大学部】 総合生活学科、食物栄養学科
- 【武蔵ヶ丘キャンパス】
- 【短期大学部】 幼児教育学科

申込フォームはこちら



新型コロナウイルス感染症禍等の状況により今後変更等を行うことがあります。詳細は、本学ホームページをご確認いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】 入試センター TEL:096-273-6300 FAX:096-273-6781 E-mail:nyushi@shokei-gakuen.ac.jp



## 尚絅大学・尚絅大学短期大学部 YouTube公式チャンネルを開設しました!

本学の魅力や特色ある教育・研究を広く紹介する目的で、本学YouTube公式チャンネルを開設しました。様々な動画を随時投稿していきますので是非ご確認ください。



## 尚絅中学・尚絅高等学校 イベント情報

# オープンスクール・入試説明会

	開催日	時間
オープンスクール	第1回	7月10日(土) 9:30～
	第2回	8月7日(土) 9:30～
	第3回	9月5日(日) 9:30～
ナイト説明会	第1回	10月8日(金) 18:30～
	第2回	12月3日(金) 18:30～
	第3回	12月16日(木) 18:30～
入試説明会	第1回	11月13日(土) 9:30～
	第2回	11月20日(土) 14:00～



対象:小中学生とその保護者  
 申込:事前予約制。各中学校から又はホームページより申し込み可能です。  
 内容:学校紹介・コース紹介、部活動紹介、入試説明、校舎見学、個別相談  
 場所:尚絅中学・高等学校(九品寺キャンパス)

申込フォームはこちら



※なお、状況によって中止、または開催方法等の変更の可能性があります。変更する場合は本校ホームページでお知らせ致します。※個別の学校案内、web個別相談はホームページから随時申込可能です。

【お問い合わせ先】 中高事務室 TEL:096-366-0295 FAX:096-372-8341 E-mail:jhjimushokei@shokei-gakuen.ac.jp